

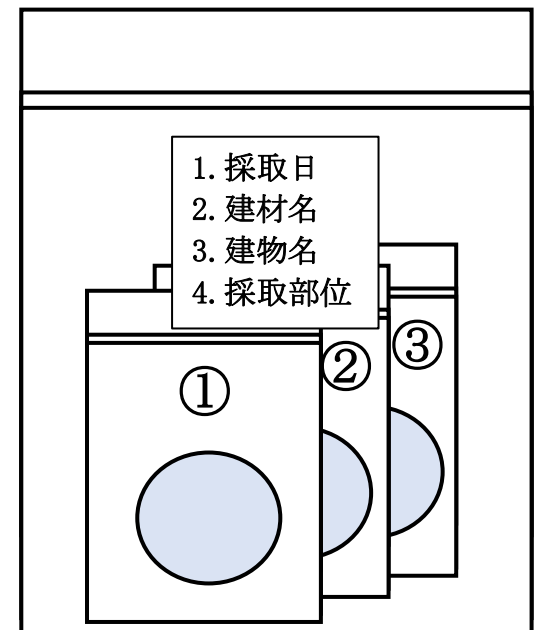
試料採取・梱包について

●試料の梱包について

- ・別の場所で採取した試料を混在させないでください。
- ・試料は厚手のチャック付きビニール袋(ジップロック等)などの密閉できる容器で二重梱包して送付してください。(右図参照)
- ・必ず密閉されていることを確認してください。
- ・袋外側に試料等の付着が無いことを確認してください。
- ・試料袋には他の試料と区別がつくように下記項目の記入をお願い致します。(右図参照)
なお、記入の際には分析依頼書の試料情報と一致するようお願い致します。

1. 採取日
2. 建材名(吹付材等)
3. 建物名(〇〇ビル等)
4. 採取部位(天井等)

- ・送付には配送状況の確認ができるよう、レターパックやゆうパック等追跡番号付きの方法での送付をお願いします。



●試料量について(1試料当たりの目安)

- ・吹付材、保温材等

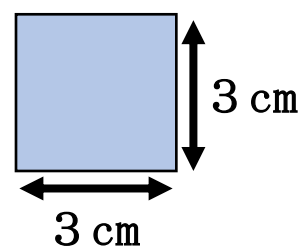
5 cm × 5 cm × 0.4 cm程度を3か所以上
(1つ当たりゴルフボール1、2個分程度)



- ・仕上塗材、長尺シート、Pタイル等

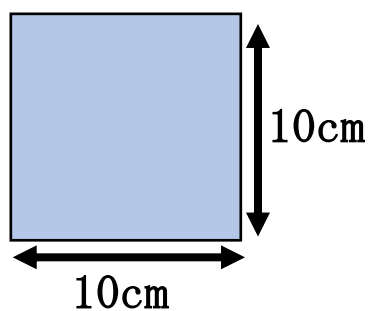
3 cm × 3 cm程度を3か所以上

※接地面の接着剤にもアスベストが含まれるため
接着剤も採取してください。



- ・成形板、ケイカル板、天井材等の板材

10 cm × 10 cm程度を3か所以上



※試料量が少ないと分析できない場合がございます。

上記のような採取が難しい場合でも1試料当たり20g程度の量の確保をお願い致します。

環境省HPより事前調査マニュアルが確認できますので参考にご一読ください。

建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル

付録 I 事前調査の方法

https://www.env.go.jp/air/asbestos/post_71.html